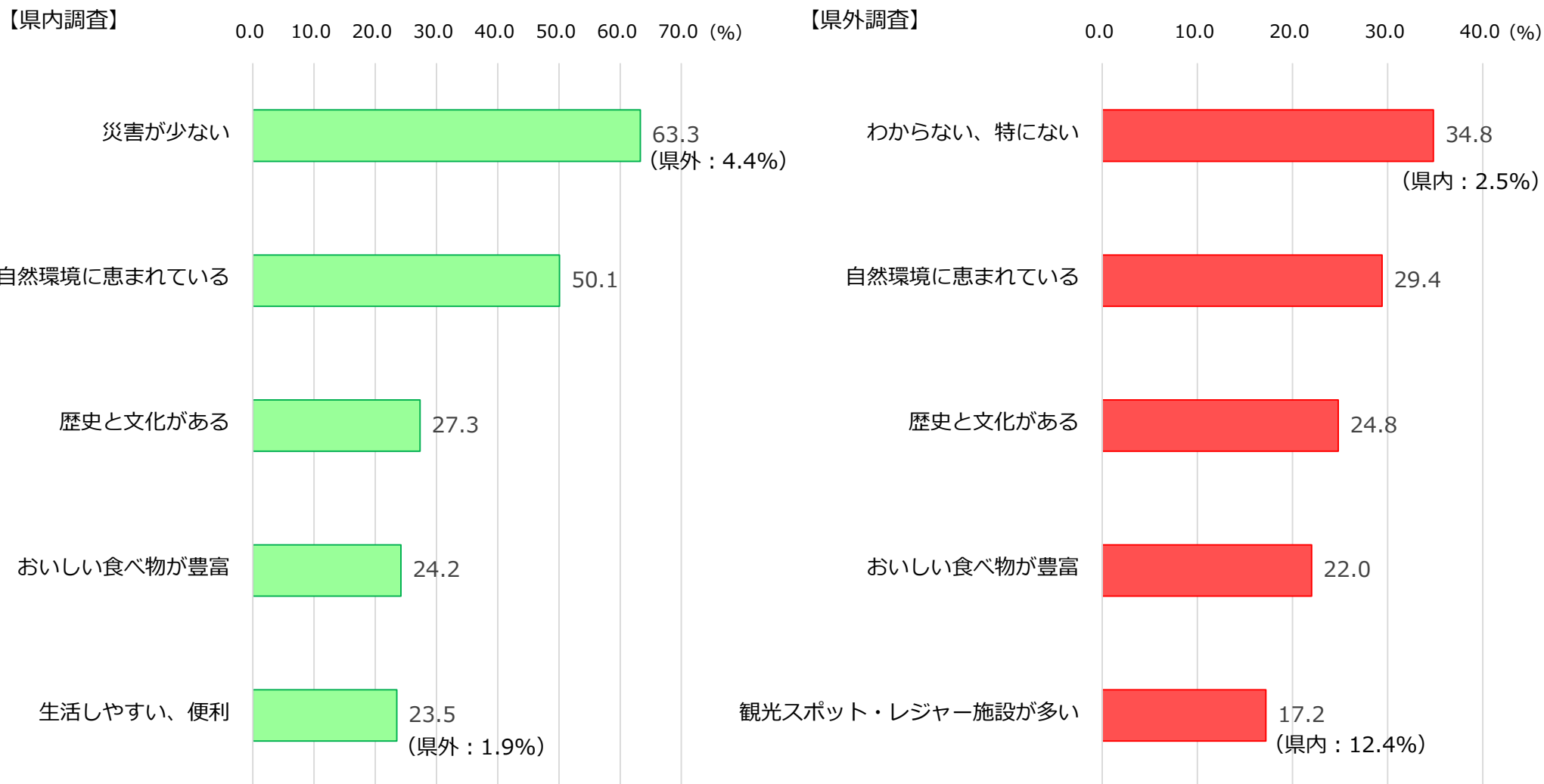


栃木県に関するイメージ調査

項目	県内イメージ調査	県外イメージ調査
調査目的	県民の栃木に対するイメージを把握し、これからの“とちぎ”づくりを検討する上での参考とする。	他県民の栃木に対するイメージを把握し、これからの“とちぎ”づくりを検討する上での参考とする。
調査期間	平成31（2019）年1月25日～2月11日	平成31（2019）年1月25日～1月28日
調査方法	郵送調査	インターネット調査
対象者属性	県内に住む満18歳以上の男女	栃木県を除く46都道府県に住む満18歳以上の男女
対象サンプル数	5,000人	3,000人
回答数	2,807件	3,000件

調査結果①【本県のイメージ】

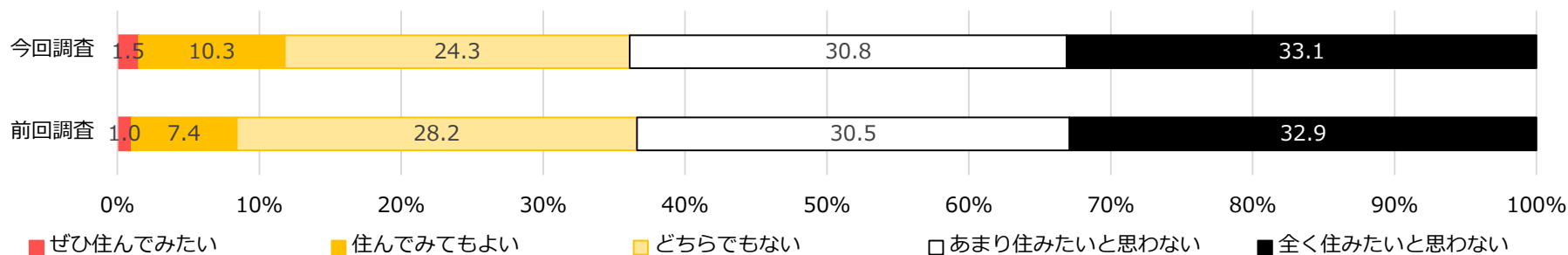
- 県内では、「災害が少ない」という意見が最も多かった。
- 県外では、「わからない、特にない」という意見が最も多かった。



調査結果②【栃木県への居留意欲】（県外）

- 前回調査と比較すると、栃木県に住みたいという割合は増加している。
- 住みたくない理由としては、「特に理由はない」、「知人や親戚がいない」、「公共交通機関が整っていない」が多い。

【居留意向】



【住みたくない理由】

